

＼4年ぶりにリアル開催！／

第7回「災害時の連携を考える全国フォーラム」 災害支援の文化を創造する

2023.12.12(火) 13(水)

参加申し込み開始！
<https://jvoad-forum.jp/>

テーマ： 災害支援の文化を創造する ～大規模災害対応の共通認識の醸成～

まなぶ



つたえる



たのしむ



つながる



日時 2023年12月12日(火)13:00～18:00(交流会 18:30～20:00)
2023年12月13日(水)10:30～16:30

会場 KFC Hall 東京都墨田区横綱 1-6-1 国際ファッションセンタービル(両国)

参加対象 災害時に被災者支援に関係する団体・機関、行政機関及び公的機関、
社会福祉協議会、大学・研究所、企業・業界団体、労働組合・協同組合、
青年会議所、日本赤十字社、共同募金会、市民団体(NPO・NGO)、
中間支援組織、自助グループ・当事者団体、自主防・自治会・町内会、
国際機関、職能団体(医療・福祉・法律関連等)、災害支援に関心のある方等

事前申込制：締め切り12/1
以下のwebサイトより
お申込みください！
<https://jvoad-forum.jp/>

参加費 12,000円 (2日間)

主催 認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク(JVOAD)

共催 内閣府政策統括官(防災担当)
災害ボランティア活動支援プロジェクト会議(支援P)

後援 復興庁、総務省消防庁、厚生労働省、国土交通省、環境省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、北海道、
岩手県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、埼玉県、千葉県、東京都、新潟県、石川県、長野県、静岡県、岡山県、
広島県、徳島県、香川県、愛媛県、福岡県、佐賀県、熊本県、大分県、日本経済団体連合会、日本災害復興学会、
日本財団、日本労働組合総連合会、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター

協賛

THE
AJINOMOTO
FOUNDATION

KaO Science Craft

SeRV®

真如苑救援ボランティア



本日聖徒
イエスキリスト
教会



*あいうえお順/10月10日時点:順次掲載予定

会場案内



【会場】 KFC Hall 東京都墨田区横網 1-6-1
 国際ファッションセンタービル(東京都墨田区横網1丁目6番1号)

【最寄り駅】 都営地下鉄大江戸線 両国駅(A1 出口)徒歩0分
 JR 総武線 両国駅(東口・西口)徒歩約7分

プログラム

12 火 大規模災害に どうそなえるか	13:00 ～ 15:00	オープニング 趣旨説明 / 挨拶 南海トラフ巨大地震、支援の“想定外”は無くせるか？						
	15:00 (30分)	協賛企業・団体紹介						
	16:00 ～ 17:30	分科会1-1 官民連携のための「官」の体制づくり	分科会1-2 地域力を災害支援に活かそう！～災害支援ネットワークのこれから	分科会1-3 大規模災害における広域避難への備え～東日本大震災の事例より	分科会1-4 高齢者宅全戸訪問から見た支援と課題～能登半島地震の現場から	分科会1-5 「地域支え合いセンター」による切れ目のない被災者支援を考える	分科会1-6 多様性を尊重：声をあげることが難しい被災者を救うには	
	18:30 ～ 20:00	交流会						
	13 水 支援分野・テーマごとに 考える	10:30 ～ 12:00	分科会2-1 内水氾濫における建物保全の技術的対応	分科会2-2 企業と考える～災害中間支援組織と連携したよりよい支援のカたち	分科会2-3 支援団体をささえる“被災者支援コーディネーター”	分科会2-4 クルマ被災にどう備えるか？	分科会2-5 風害を受けた地域がつくった災害中間支援組織の歩み	分科会2-6 「伝えた」「聞いてない！」を無くす！情報共有の課題と解決策！
		13:00 ～ 14:30	分科会3-1 いざという時どうする？あなたの食と栄養～官民連携の好事例～	分科会3-2 ITで被災者をどう救えるのか？	分科会3-3 訓練をまなぶ	分科会3-4 災害ケースマネジメントにおけるファシリテーションの活用	分科会3-5 被災者が参画しやすい避難所運営の環境づくり	分科会3-6 7月豪雨で見えてきた平時の繋がりの支援体制
15:00 ～ 16:30		クロージング 支援で「目指す姿」を実現するために 閉会の挨拶						

協賛ブース出展

※交流会は別途参加料が必要となります

お問合せ

認定NPO法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク フォーラム事務局 (担当:小竹/石井)
 電話: 080-5961-9213 / メールアドレス: forum@jvoad.jp

【JVOADについて】

JVOADは、東日本大震災での経験を踏まえ設立した組織です。2016年11月に法人化、2019年12月には認定NPO法人として認定されました。準備会の段階であった2015年関東・東北豪雨では官民連携の萌芽的な取り組みに尽力し、2016年熊本地震以降は、大規模災害が発生する度に現地に入り、支援活動を行っています。被災地では地域、分野、セクターを超えた関係者同士の「連携の促進」「支援環境の整備」「支援者間の調整(コーディネーション)」の実践に取り組んでいます。私たちはこの活動を通じて将来の災害に対する脆弱性を軽減することに貢献します。

17 パートナシップで
目標を達成しよう

11 住み続けられる
まちづくりを

13 気候変動に
具体的な対策を



※本フォーラムの一部は、独立行政法人福祉医療機構(WAM)の令和5年社会福祉振興助成事業(モデル事業)「災害時の官民連携体制を検証・改善するための訓練プログラム開発事業」による助成金により実施しております。